

令和 2 年 度

事業報告書

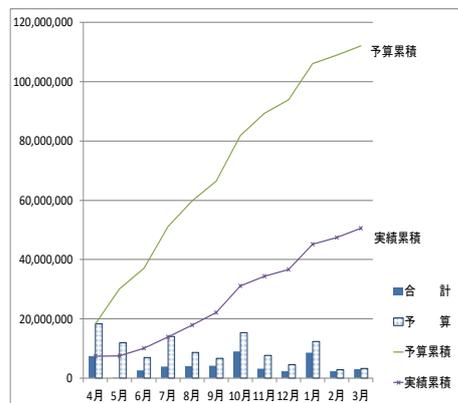
## 目 次

概 要	.....	1 ページ
文化・レクリエーション振興事業 妹 背 の 里	.....	2 ページ
屋外スポーツ振興事業 ド ラ ゴ ン ハ ッ ト	.....	4 ページ
健康づくり・屋内スポーツ振興事業 ス ポ ー ツ セ ン タ ー 〔 スポーツジム&スタジオ 岡屋ふれあいプラザ 〕	.....	6 ページ
産 業 研 修 セ ン タ ー	.....	12 ページ
農 村 運 動 広 場	.....	14 ページ
施 設 利 用 人 数 推 移	.....	15 ページ

# 令和2年度 (公財)竜王町地域振興事業団 事業報告

## 【総括】

「コロナ禍」の中でスタートした令和2年度においては、緊急事態宣言を受けて5月末までの町内の公共施設の一斉休館等、感染予防対策に終始し、収入予算を大幅に下回る結果となった(右図・下表)。休館や利用者の減少に伴い、水光熱費等の支出の削減で収入不足をある程度は補えたものの、感染予防対策費が別途必要となり、結果竜王町より補正予算の議決を経て「指定管理料」の増額を頂く事になった。事業団としても、「チラー修繕」を目的としていた「特定費用準備資金」を取崩し、「指定管理料」の増額と併せて収入不足を補った。令和3年度においても、国内ではワクチン接種が始まったものの、町内では5月から高齢者の接種が始まる状況であり、「新型コロナウイルス感染症」の影響は通年に亘り継続すると考えられる。今まで経験したことのない状況下、工夫しながら新たな事業展開を行い、竜王町に必要な施設として位置付け、事業団の存在価値を高める努力が必要となっている。



## <事業運営面>

- 1) 全期を通してドラゴンハットの各種イベント利用キャンセルが収入減少の大きな要因となった。加えて主にスポーツセンターで開催している年間4回の各種スクールが、期初の休館により3回開催となった事、7月からは通常営業としたものの感染予防対策としてスクール生に人数制限を加えた事、プール・採暖室・ジムにおいては感染を懸念されて利用者が前年比6割程度まで減少した事も収入減少に繋がった。反面「妹背の里」においては「コロナ禍」の中でのアウトドアブームにより、シーズンオフでもキャンプ利用が増加し、バンガロー・BBQサイトの利用は減少したものの好調であった。総合運動公園でもテニスコートが好調であったのが、今後の事業展開を行う上で参考となるものである。
- 2) 下期に新たな事業展開に向けて職員から企画を募り、令和3年度から開始するもの、中長期的に企画検討するものに区分けを行い、年度末から事業準備を行っている。
  - ・経験したことのない「コロナ禍」を乗り切るため、新たな事業展開の企画準備並びに利用者に安心して施設を利用して頂くための感染予防対策を行った。
  - ・2025滋賀国スポ開催に向けて、運動公園内に令和3年度中に新たなボルダリング施設の設置が決定し「ボルダリングアンバサダー募集」・「国スポ強化選手募集」等、本格的に国スポ準備のため竜王町教育委員会が始動し、施設整備と併せて更なる連携強化が必要となっている。

## <構内整備・業務改善面>

- 1) 予てからの懸案事項であったチラー設備については、令和2年12月に竜王町にて新調された。ただ、スポーツセンター機械室内において各種制御盤関係等の故障が続いており、「妹背の里」・「運動公園」双方に今後も相当に修繕が必要と想定される。

### ● 令和2年度 収入(施設利用料+振興事業収入)と指定管理料 (円・%)

年度	収入計画(予算)	収入実績	予算比	指定管理料
平成30年度	113,427,000 円	109,578,769 円	96.0%	84,989,000 円
令和元年度	112,514,000 円	107,015,727 円	98.1%	89,345,000 円
<b>令和2年度</b>	<b>113,889,000 円</b>	<b>50,124,485 円</b>	<b>44.0%</b>	<b>110,039,000 円</b>
前年比(率)		46.8%		123.1%

(注) 収入には竜王町からの指定管理料・委託費等は含んでいません

## 【 妹背の里 】

妹背の里は文化交流基地として今日まで得た各種団体との事業連携の手応えを広域視点で捉え、「夢発信」をキーワードに事業展開している。

四季を通じた「さくらライトアップ祭り・親子 de キャンプシリーズ・観月事業・Xmasイルミ」に加え、新規事業として、より気軽に野外活動体験をしてもらえるよう、子ども会などの団体を対象とした「日帰りパックプラン」、また、好評の「親子 de キャンプシリーズ」にも日帰りプランを増設した。

本年度も4月上旬は週末の天候にも恵まれ、多数の来園者で賑わう幸先の良いスタートであったが、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受け、臨時休園、また事業も中止にせざるをえなかった。

しかしながら、コロナ対策を講じ、作成したガイドラインに則って、安心安全を意識しながら来園者を迎え、また規模は縮小しつつも事業を開催した。

具体的な対策として、テント付きBBQサイトでは密を避けるために3卓1テントにつき1グループ利用とし、フリーテントサイトでは余裕を持たせたるため6割程度の張数で受け入れを制限した。これにより利用者間が安心してソーシャルディスタンスが取れるよう配慮した。

また、事業においては泊りのキャンプをすべて日帰りとし、受入人(組)数も半数として実施した。

参加者が不特定多数で、利用者管理が困難な事業や飲食物を提供する事業については中止とした。

結果、利用料収入が、6,254千円：前年比69.0%・予算比78.9%で、振興事業収入5,571千円：前年比45.8%・予算比47.6%となった。

コロナ禍においてアウトドア・キャンプは非常に人気となっており、今後も新規での利用者が見込める。

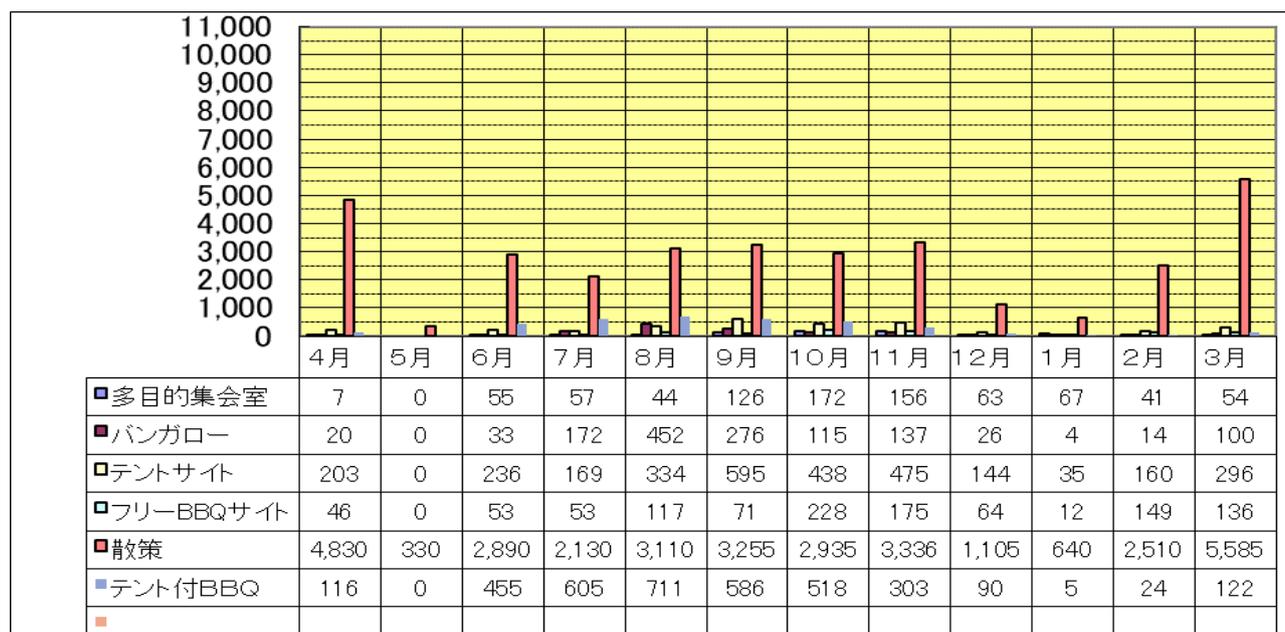
その需要に応え、どのように安心安全を提供し、施設を効率よく運営していくか、また事業においても考えられる制限の中でどのような事業展開をしていくかが次年度への課題となる。

### 令和2年度 文化・レクリエーション振興事業

イベント名	実施日	延べ動員数
日帰りパックプラン	新規事業：通年	15名
大人の竹細工教室	秋期・冬期(春、夏期コロナ中止)	65名
アウトドアクッキング	9月、10月(4、5月コロナ中止)	16名
キャンドルナイトヨガ	5月コロナ中止9月雨天中止	-名
お月見会	10月3日	110名
親子 de ハロウィンキャンプ	11月1日(DAY)	10組31名
親子 de クリスマスキャンプ	12月20日(DAY)	9組27名
親子 de お正月キャンプ	2021年1月24日(DAY)	9組29名

イベント名	実施日	延べ動員数
さくらライトアップまつり	コロナ中止	-名
親子 de 日帰りキャンプ	新規事業:コロナ中止	-名
親子 de 七夕キャンプ	7月コロナ中止	-名
アユのつかみどり	コロナ中止	-名
やまびこまつり	コロナ中止	-名
彦根市少年リーダー研修	コロナ中止	-名

### 令和2年度 月別・施設別 利用人数



### 令和2年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
多目的集会室	1日3単位	855	121	14.2%
バンガロー	1日10棟	2,870	240	8.4%
テントサイト	営業日数	285日	3,085人	1日当たり10.8人
バーベキュー	営業日数	285日	4,639人	1日当たり16.2人
グラウンド・ゴルフ	廃止	—	—	—

### 年度別 施設利用人数

(人)

人数	集会室	バンガロー	テント	フリーサイト BBQ	テント付 BBQサイト	散策等	グラウンド・ ゴルフ	合計
H28年度	2,636	2,612	2,125	8,233	12,829	75,185	889	104,509
H29年度	7,859	2,336	3,169	3,171	9,895	94,890	659	121,979
H30年度	2,232	2,803	3,855	2,618	9,790	90,690	159	112,147
R01年度	3,812	2,681	3,782	2,103	10,256	79,310	0	101,944
R02年度	842	1,349	3,085	1,104	3,535	32,656	0	42,571

## 【 ドラゴンハット 】

「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大に伴い様々な利用活動が停止した中で多大な機会損失と深刻な減収となった。

夢発信事業「プロサッカー県人会カップ・MIO びわこ滋賀サッカー教室・ドリーム野球教室」の開催はプロ選手の派遣が大変困難となり皆無、企業イベントも軒並み中止となったが、Withコロナでの「いまできること」を皆で探り、皆で知恵絞ることができれば、必ず上向き転向になると考えられる。

屋外スポーツ振興事業では、滋賀国スポの周知普及活動としてボルダリングエリアを設置し、4年目を迎え、利用者にはコロナ感染防止対策をお願いしながら「1グループ1時間限定での利用」としているため利用者数が激減、1,375名(昨年5,285名)となった。

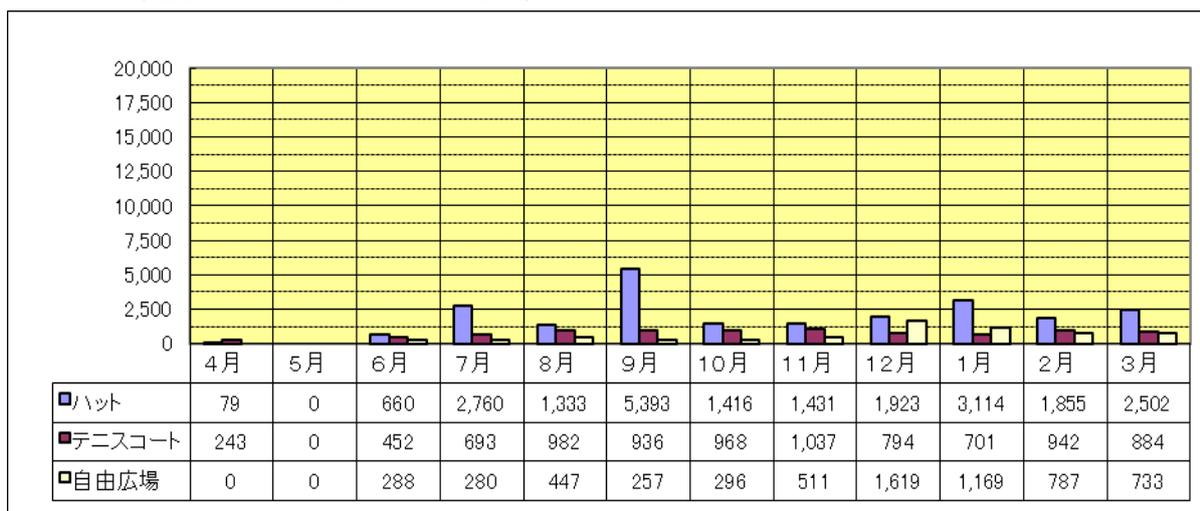
それに関連した「第3回竜王町ボルダリングチャレンジカップ」を竜王町教育員会と共催し、対象:小学1～6年生 30名の参加をいただいた。

自主事業の計画運営に大変苦慮した1年であったが、各種団体の協力のもと、コロナ感染対策に注力しながら開催方法を変更するなどし、少年野球交流戦・少年サッカー大会の開催やテニススクールについては3期実施することができた。

### 令和2年度 屋外スポーツ振興事業

大会・イベント・スクール名	実施日	チーム数	参加数
第21回 理事長杯少年サッカー大会	コロナ染拡大防止の為中止	チーム	人
第24回 竜王町長杯ソフトボール大会	コロナ染拡大防止の為中止	チーム	人
第5回 ドラゴンカップ少年サッカー大会	コロナ染拡大防止の為中止	チーム	人
第23回 竜王町長杯少年野球大会 (令和2年度 少年野球交竜戦)	コロナ染拡大防止の為変更 (10月31日・11月1日)	17チーム	463人
第11回 ドラゴンハットテニススクール生大会	コロナ染拡大防止の為中止	組	人
第23回 竜王町長杯少年サッカー大会	1月9・10・11日	32チーム	823人
MIOびわこ滋賀 夏休みサッカー教室	コロナ染拡大防止の為中止	チーム	人
第4回 プロサッカー滋賀県人会カップ	コロナ染拡大防止の為中止	チーム	人
フリーマーケット in ドラゴンハット	コロナ染拡大防止の為中止	区画	人
テニススクール (3期・5コース・10回)	火曜初中級・金曜上級 土曜初心者A/B・中級	150回/年	2,319人
ジュニアテニス初心者・初中級	火曜	60回/年	627人

### 令和2年度 月別・施設別 利用人数



### 令和2年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
ドラゴンハット	1日3単位	780	653	47.8%
テニスコート	1日1面13単位 4面	12,151	4,731	38.9%
自由広場	1日2単位	514	157	30.5%

### 令和2年度 ドラゴンハット利用種目件数と人数

種目	件数	利用人数	種目	件数	利用人数
サッカー	208 件	9,692 人	レクリエーション	4 件	286 人
ゲートボール	20 件	1,500 人	フットサル	0 件	0 人
軟式野球	27 件	1,332 人	その他スポーツ	0 件	0 人
グラウンド・ゴルフ	12 件	2,027 人	サッカー大会	1 件	823 人
ソフトボール	7 件	834 人	ソフトボール大会	0 件	0 人
催し物	0 件	0 人	少年野球大会	1 件	383 人
運動会	10 件	5,585 人	フリーマーケット	0 件	0 人
ゴルフ	3 件	4 人		件	人
			合計	294 件	22,466 人

### 年度別 施設別 利用人数

(人)

人数	ハット	テニスコート	自由広場	合計	臨時駐車場
H29年度	113,763	10,754	23,522	148,039	3,588台
H30年度	115,157	9,899	17,791	142,847	2,286台
R01年度	82,593	9,643	18,840	111,076	1,969台
R02年度	22,466	8,632	6,387	37,485	0台

## 【スポーツセンター・ジム&スタジオ・ふれあいプラザ】

令和2年度は「新型コロナウイルス感染症」により今までとは一変した1年となった。

4月の特別措置法に基づく緊急事態宣言により5月末までの総合運動公園の臨時閉館、またプール・採暖室においてはメンテナンスの関係で6月末まで臨時閉館することとなった。

臨時閉館時には感染予防ガイドラインに則り、施設の利用再開に向けて施設整備及び事業再開の企画チームを結成し再開に備えた。感染予防対策ガイドラインに則り、スポーツセンター受付方法の変更、飛沫防止シート、検温所、チェックシート記入所、ソーシャルディスタンス誘導サインの張り付け、スポーツジムにおいてはランニングマシーンに飛沫防止シートの設置、各マシーンにアルコール消毒及びキッチンペーパーを設置し、施設利用ガイドラインを作成した。

事業再開に向けては各スクールの定員の見直し、スイミングスクールでは更衣室の密を防ぐためにクラスごとの時間差を設け、検温カードの提出など今までと全く違う運営方法となり人員も労力もかなり必要となった。

スポーツセンターの自主事業収入は、前年比 58.9%、予算比 55.4%、利用料収入においても、前年比 53.7%、予算比 52.1%どちらも大幅な減収となった。

要因として緊急事態宣言による臨時閉館、併せてスポーツセンタープール・採暖室においては冷温水発生機更新工事(チラー更新工事)による12月度の臨時閉館、コロナ禍による利用自粛が続いたことが大きく影響した。

コロナ禍の中ではあるが「いまできることを」と新規事業として開講した「スポーツチャンバラ」においても思うような集客は得らなかった。

スポーツジムにおいても、コロナ感染予防対策をしっかりと実施し運営をしているが、スポーツセンター同様、利用自粛が響き利用者が戻らない現状である。

なかなか新規事業の開拓ができず、事業収入前年比 65.8%、予算比 56.5%と減収となり、利用料収入においても、前年比 52.9%、予算比 52.3%と「コロナ禍」の影響を大きく受ける結果となった。

施設管理においては、竜王町によりチラー更新工事を実施していただいた。

また、以前よりの懸案事項であった体育館のバスケットゴールを事業団予算において壁面固定折畳ゴールの設置を行った。これにより今までご利用いただけなかったバスケットボールの利用が可能になり多くの愛好者にご利用いただけるようにPRに努めていきたい。

ソフト面においては、災害時を想定した避難誘導訓練、初期消火訓練などの消防訓練も実施し、利用者が安心して利用いただけるように準備を行う。

今年度はコロナに翻弄された1年ではあったが、利用者の安心・安全を第一に施設保全に取り組み、大きな事故なく1年を終えることができた。

まだまだ続くコロナ禍の中ではあるが何もしないのではなく出来る事を少しでも実行に移していきたい。

令和2年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツセンター)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
スイミング スクール	3歳～ 中学生	480	水・木・金・土	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	403	84.3%
					秋	392	81.7%
					冬	368	76.7%
ウォーター エクササイズ	16歳 以上男女	30	火・木	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	15	50.0%
					秋	13	43.3%
					冬	15	50.0%
Enjoy ウォーキング	中高齢者を はじめ どなたでも	20	水	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	21	105.0%
					秋	20	100.0%
					冬	19	95.0%
Enjoy スイム	泳げない方を はじめ どなたでも	30	火・金	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	25	83.3%
					秋	23	76.7%
					冬	23	76.7%
スポーツ チャンバラ	4歳以上	10	金	各曜日 10回/期	春		
					夏		
					冬	3	30.0%
短期 スイミング	バタ足 クロール	30	不定	各10回 程度	春	-	-
					夏	-	-
フリー スポーツ day	どなたでも		火・土	年間24回 (月2回)	-	90	-

令和2年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツジム)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
Slow-Flow ヨガ	一般女性 (初中級)	30	火 水	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	15	50.0%
					秋	16	53.3%
					冬	12	40.0%
ピラティス	一般男女	30	火 木	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	29	96.7%
					秋	20	66.7%
					冬	18	60.0%
クラシック バレエ(幼)	年少～年長	15	火	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	8	53.3%
					秋	8	53.3%
					冬	9	60.0%
クラシック バレエ (jr①・jr②)	小1～中3	30	火	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	23	76.7%
					秋	21	70.0%
					冬	19	63.3%
クラシック バレエ	一般女性	10	火	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	10	100.0%
					秋	10	100.0%
					冬	10	100.0%
初級 エアロビクス	一般男女	30	土	朝・夜 10回/期	春	0	0%
					夏	10	33.3%
					秋	11	36.7%
					冬	11	36.7%
やさしい 太極拳	一般男女	15	土	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	5	33.3%
					秋	5	33.3%
					冬	5	33.3%
楊名時 健康 太極拳	一般男女	10	金	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	3	30.0%
					秋	6	60.0%
					冬	3	30.0%
キレイに なるヨガ	一般女性 (初中級)	15	木	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	8	53.3%
					秋	9	60.0%
					冬	9	60.0%

令和2年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツジム)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
energieyoga	一般女性 (初中級)	15	金	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	10	66.7%
					秋	9	60.0%
					冬	9	60.0%
ルーシー ダットン	一般男女	15	金	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	5	33.3%
					秋	6	40.0%
					冬	6	40.0%
ZUMBA	一般男女	60 冬より 75	火・水 土 冬より 木 追加	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	53	88.3%
					秋	51	85.0%
					冬	51	68.0%
D-STEP ダンス	Hiphop クラス フリースタイル クラス	30	金	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	18	60.0%
					秋	24	80.0%
					冬	25	83.3%
長いいき 健康教室	特定高齢 事業卒業生	16	水・金	特定高齢事 業に準じる	春	0	0%
					夏	11	68.8%
					秋	11	68.8%
					冬	11	68.8%
ジム利用 講習会	中学生以上	※ 90	-	2回/月	4~6月	19	21.1%
					7~9月	31	34.4%
					10~12月	24	26.7%
					1~3月	27	30.0%

※ 1回15名×2回/月で3ヶ月として

令和2年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(岡屋ふれあいプラザ)

事業名	対象者	定員 (組)	曜日	回数	期	延べ組数	率
ベビー マッサージ	2か月～ 1歳	5	水	回	春		%
				回	夏		%
				回	秋		%
				回	冬		%
キッズ マッサージ	1歳～ 3歳	5	水	回	春		%
				回	夏		%
				回	秋		%
				回	冬		%

※前日までの完全予約制

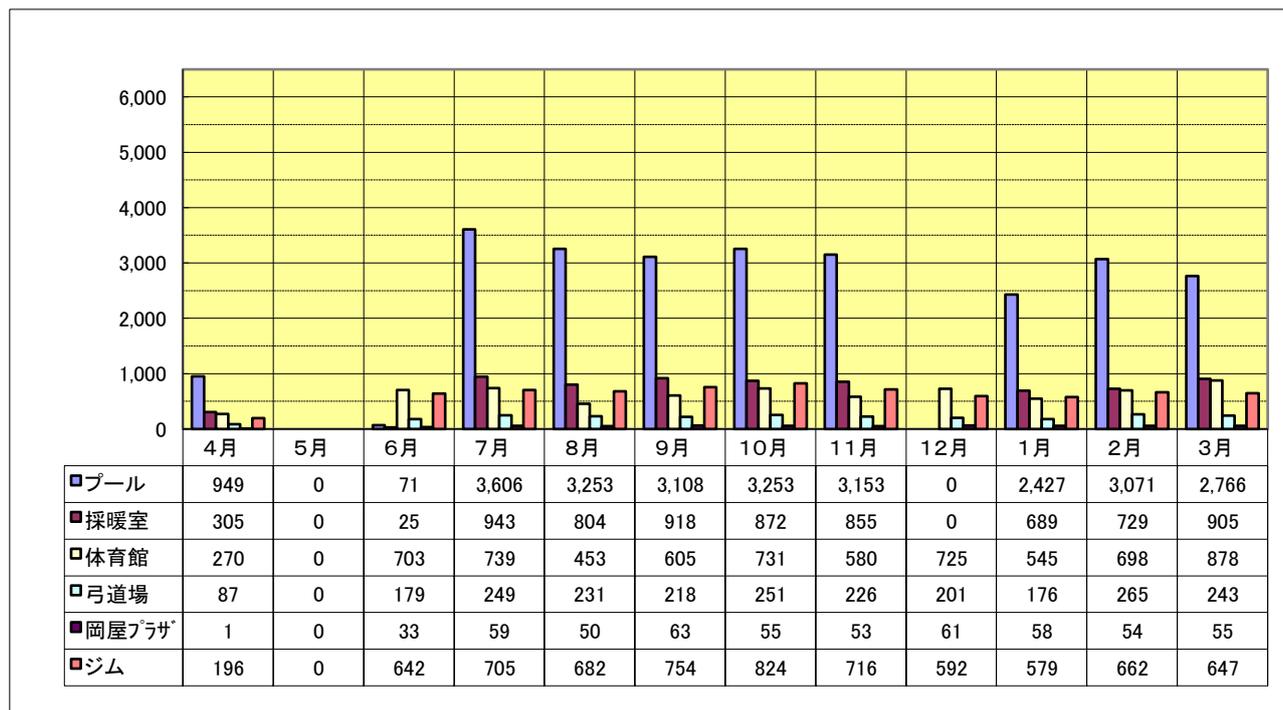
事業名	対象者	定員	曜日	日程	延べ数	率	
花見ウォーク	中高齢者	30	火～ 木			%	
Enjoy サイズ	中高齢者 はじめ どなたでも	15	金	各曜日 10回/期	春	0	0%
					夏	7	46.7%
					秋	9	60.0%
					冬	7	46.7%

※コロナにより花見ウォーク・ベビー、キッズマッサージは中止

令和2年度 施設別 稼働状況

施設名	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	利用人数	稼働率
体育館	1日3単位	783	333	6,927	42.5%
弓道場	1日3単位	780	238	2,326	31.4%
岡屋プラザ	1日2単位	520	64	542	12.3%
プール	日数	212	—	25,657	121人/日
採暖室	日数	211	—	7,045	33人/日
ジム	日数	261	—	6,999	26人/日

## 令和2年度 月別・施設別 利用人数



## 年度別 施設別 利用者数

(人)

人 数	プール	採暖室	体育館	弓道場	岡屋 プラザ	ジム	合計
平成29年度	45,306	16,608	12,989	2,347	1,766	11,142	90,158
平成30年度	43,964	14,796	15,657	2,266	1,566	10,986	89,235
令和01年度	42,305	13,765	13,709	2,452	1,934	11,724	85,889
令和02年度	25,657	7,045	6,927	2,326	542	6,999	49,496

## 【 研修センター（ふれあいセンター） 】

令和2年度は「新型コロナウイルス感染症」の影響を大いに受ける1年となった。

年度当初は緊急事態宣言発令により施設の臨時休業、解除後にはコロナ自粛の利用キャンセルが多数あり収入は激減した。

自主事業のフリーマーケットや文化事業においても「不特定多数・密接不可避」などにより、感染リスクが高くなることから、利用者の安全を最優先に考えた結果、すべて中止とした。

ただ、単に手をこまねいているだけでなく、独自の感染対策マニュアルやガイドラインを作成したほか施設の消毒など、利用の再開時に安全かつ安心して利用していただけるよう努め、徐々にではあるが、会議などの利用が戻りつつある。

管理運営においては、臨時休業中の職員によるメンテナンスや、台風時に発生した雨漏れ箇所を竜王町において修繕していただいた。

また、感染防止対策として、利用者用に手指消毒用アルコール、手洗用ハンドソープや施設入口に感染対策掲示板、受付窓口に仕切り板を設置し、会議室のレイアウトを3密防止仕様に変更などの対応を実施した。

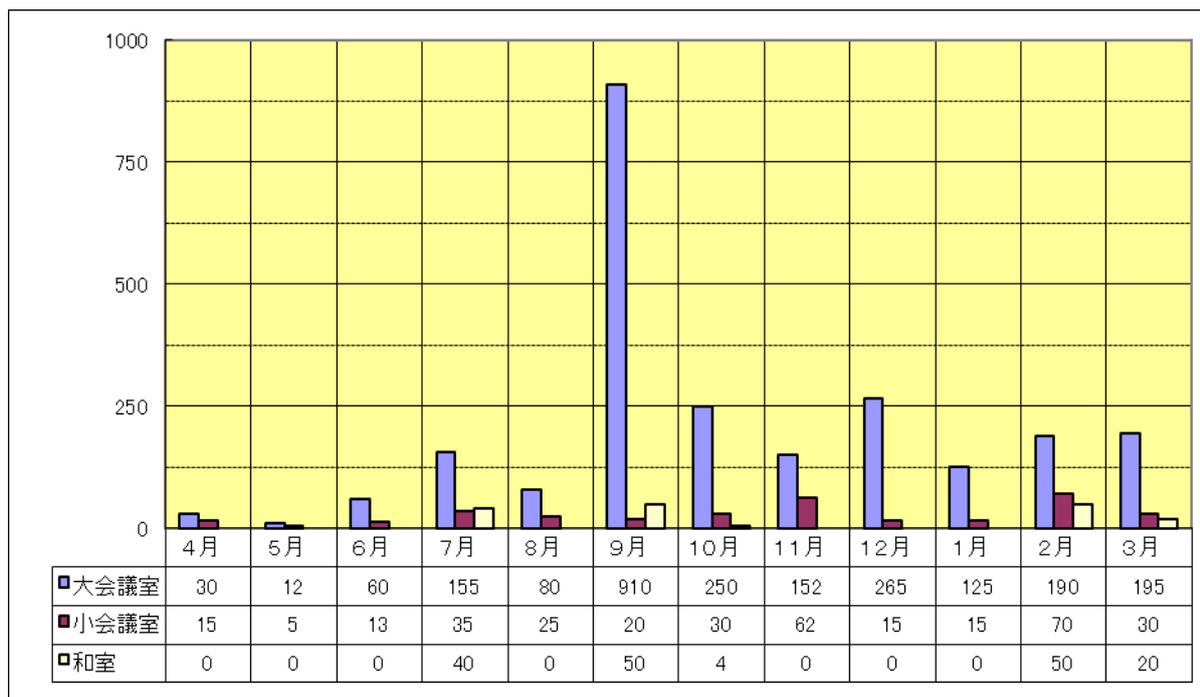
次年度も感染状況が不透明で、例年並みに利用が戻ることは厳しい状況ではあるが「コロナ禍」での利用方法を模索しながら施設運営に努めていきたい。

### 令和2年度 文化・レクリエーション振興事業

イベント名	実施日	出店区画数	参加数
ふれあいフリーマーケット	4月12日(日)	区画	コロナ中止
	9月 5日(土)	区画	コロナ中止
	11月 8日(日)	区画	コロナ中止
	3月27日(土)	区画	コロナ中止

事業名	対象者	定員(人)	曜日	回数	受講数(人)	参加率
筆文字教室:前期(4月～9月)	一般	20	火	6回	コロナ中止	%
筆文字教室:後期(11月～12月)	一般	20	火	6回	コロナ中止	%
ロボット教室(4月～6月)	小4～6	12	土	6回	コロナ中止	%
プログラミング教室(4月～7月)	小4～6	12	土	6回	コロナ中止	%

## 令和2年度 月別・施設別 利用人数



## 令和2年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
大会議室	1日3単位	855	132	15.4%
小会議室	1日3単位	855	52	6.1%
和室	1日3単位	855	31	3.6%

## 令和2年度 利用形態別 利用状況

《 利用形態 》	《 利用件数 》	《 利用人数 》
会議・研修	59 件	932 人
展示会等	11 件	137 人
控え室・休憩	33 件	1,330 人
食事	0 件	0 人
その他	36 件	524 人
合 計	139 件	2,923 人

## 年度別 施設別 利用人数

(人)

人 数	大会議室	小会議室	和 室	合 計
H29年度	8,378	2,290	1,154	11,822
H30年度	8,335	1,713	1,672	11,720
R01年度	6,670	1,315	677	8,662
R02年度	2,424	335	164	2,923

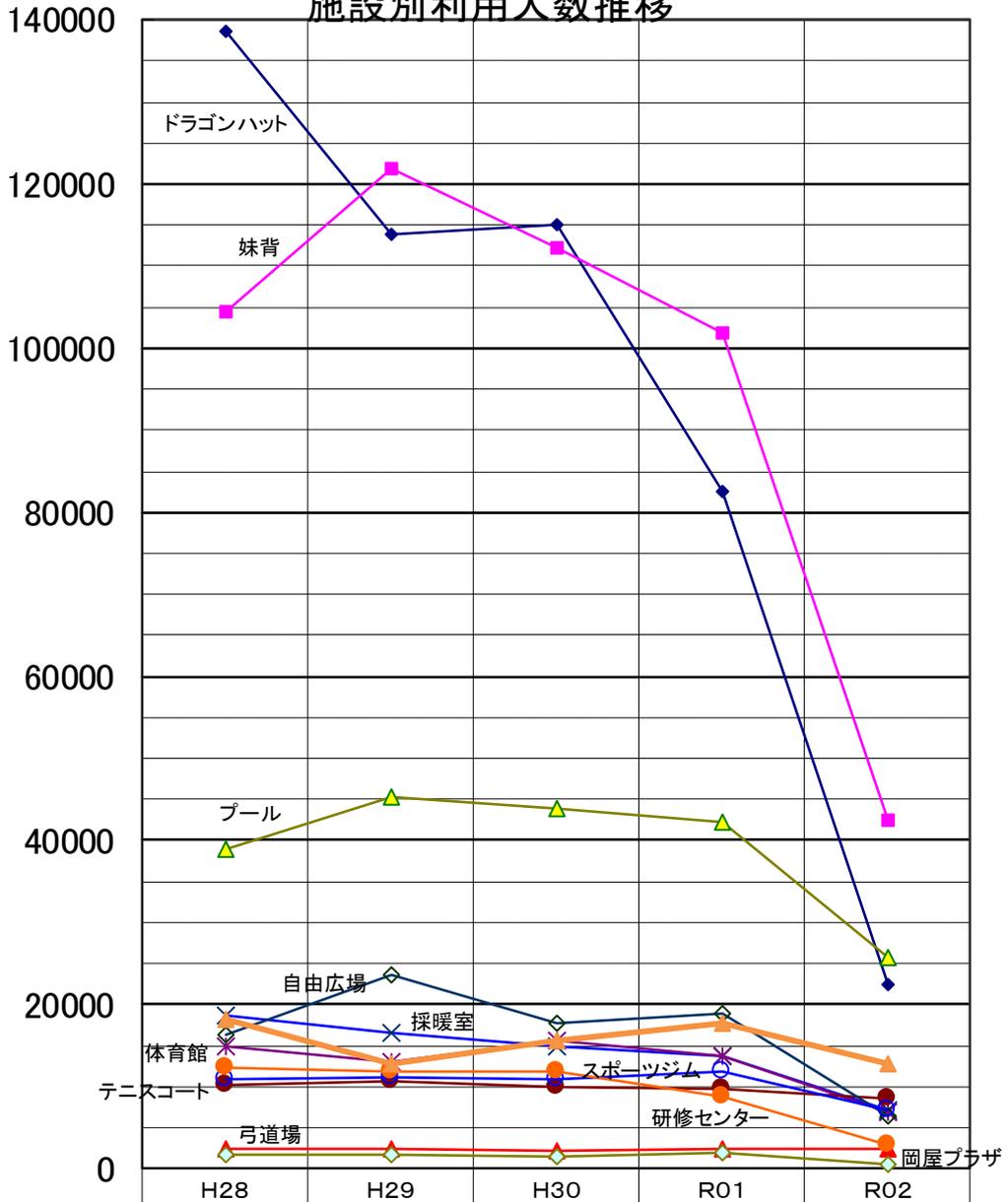
## 【 農村運動広場 】

利用者は町内在住および町内企業勤務者であり、青少年野球チームが休日および夜間に多く利用されたが、コロナによる5月閉園やスポーツ活動の自粛を受け、利用料収入 508 千円、前年比 82.5%と減となった。

### 令和2年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
農村運動広場	1日3単位	972	358	36.8%

施設別利用人数推移



ドラゴンハット	138,605	113,763	115,157	82,593	22,466
妹背	104,509	121,979	112,147	101,944	42,571
プール	38,897	45,306	43,964	42,305	25,657
採暖室	18,750	16,608	14,796	13,765	7,045
体育館	14,811	12,989	15,657	13,709	6,927
テニスコート	10,143	10,754	9,899	9,643	8,632
自由広場	16,347	23,522	17,791	18,840	6,387
スポーツジム	10,813	11,142	10,986	11,724	6,999
弓道場	2,410	2,347	2,266	2,452	2,326
岡屋プラザ	1,698	1,766	1,566	1,934	542
研修センター	12,300	11,822	11,720	8,662	2,923
農村運動広場	18,156	12,870	15,572	17,682	12,737

	H28	H29	H30	R01	R02
運動公園計	264,774	250,019	243,802	205,627	89,904
妹背・農村計	122,665	134,849	127,719	119,626	55,308

